みんなで取り組む防災・減災

▼「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたら? ねっちゃんの防災知恵祭

はありません。 発生の可能性がなくなったわけで 8月15日に国からの注意の呼びか 地震臨時情報」が発表されました。 けは終了しましたが、大規模地震 8月8日に初めて「南海トラフ こんにちは、 ねっちゃんです。

段からの備えを再確認しましょう。 臨時情報を正しく理解して、 普

南海トラフ地震の想定震源域内 南海トラフ地震臨時情報とは

果が発表されます。 警戒、巨大地震注意などの調査結 場合に、気象庁から発表されます。 地震発生の可能性が、通常と比 上の地震が発生または南海トラフ て相対的に高まったと評価された (田原市も含まれます)でM6.8以 発表後、最短2時間で巨大地震

普段から地震への備えを忘れずに

●建物の耐震化、家具の固定や飛散防止対策など

南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒)

方は、 事前避難対象地域にお住まい 1週間の事前避難をお願

防災対策課

▲市HP

23-3548

します。

※事前避難対象地域は、 ご確認ください。 市HPを

> さらにごみを減らそう! 令和5年度のごみ量報告

皆さんのごみの減量・分別に対

)南海トラフ地震臨時情報

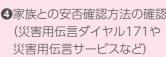
(巨大地震注意)

からの災害への備えを再確認して ください。 巨大地震への警戒を高め、普段

> 炭生館に運ばれるもやせるごみの するご理解とご協力のおかげで、

量が減ってきています。皆さんの

3避難先などの確認



2水・食料、日用品などの準備 (最低3日分、できるだけ7日分)



これからもごみの 減量をよろしくごみん。

売却収入は、ごみ収集などの費用 万円が本市の収入になっています。 売却し、 令和5年度は約8800

ご協力に感謝いたします。 15,561 15,475 15,356 14,994

分別していただいた資源ごみは | 炭生館ごみ量(年度別) (t) 18,000 15,922 16,000 14,000 12,000 10.000 H30年度 R1年度 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度

> 509 500 300

に活用しています。

傾向にあります。 ると、わずかではありますが減少 は509gでした。昨年度と比べ 家庭系ごみの量(資源ごみ類除く) 令和5年度の1人1日当たりの

み」としてではなく、「資源ごみ」と き分別にご協力をお願いします! してリサイクルするなど、 紙やプラスチックを「もやせるご 引き続

●1人1日あたりのごみ量とごみ総排出量の推移 廃棄物対策課 (t) 20,000 15,000 **2**3 - 3 5 3 8 10,000 5,000 H30年度 R1年度 R2年度 R3年度 R4年度 ■ もやせるごみ ■埋めるごみ ■資源ごみ ── 1人1日当たりの家庭系ごみ量